

新山協ニュース

△ 発行者 鈴木敏雄 △ 発行所 新潟県山岳協会
〒940 長岡市学校町1-12-23 室賀輝男方 TEL 0258-32-0428

第9回北信越国体報告

国体委員長 吉野良介

大会は7月22日～24日、笹神村五頭山塊で行われ、地元笹神村教育委員会、役場、笹神村うすゆき山の会、審判、役員、笹神中学ブラスバンド、出湯・村杉の婦人会等多くの人達の協力により怪我人もなく、3日間の日程を終えることが出来ました。皆様の多大な協力に対してほんとうに感謝致します。ありがとうございました。選手もこれに答えるように頑張り好成績を収め初めてフルエントリーを達成しました。

62年11月、北信越地区審判研修会にも概略説明と現地案内を実施した。

62年12月、理事会に、役場担当職員も参加してもらい、準備打合せと競技役員部門長の委嘱を行った。

63年2月、4月、理事会・評議員会で大会概略を申し上げ役員協力と選手派遣をお願いした。5月8日、県予選会同地で行った。

5月20日、21日、北信越代表者会議に種目別審判員、役場、教育委員会担当課長、職員の出席を頂き大会実施要項決定、種別審判員打合せ決定、運営面での交通規制、駐車場確保、移動計画等が決められた。

7月9日～10日、県内審判役員リハーサルで最終打合せを行い役員配置、役員分担が決められた。又R会場足場建設、草刈を実施した。17日にはTS会場草刈を行った。

以上のような経過をたどって大会に臨んだわけですが、当日は安田降しの風が強く天候が心配されたが、幸い雨も降らずTRSの3競技を行うことが出来ました。

今大会は少年男女が2チームずつ京都国体に行けるので、各県とも力が入って居り、代表者会議の次の週には2県が現地入りして来た程で、ファイトに満ちた大会であったが成年女子富山の棄権、石川成年女子、福井成年男子の不参

加等さみしい一面もあった。尚、代表となったチームは北信越代表としての自覚を持って京都に向けてトレーニングに励んで下さい。

本県チームが全国的に通用する成績を上げるには、今大会より体力的な面で、少年男子、成年女子20%、少年女子25%、成年男子35%のアップが必要です。選手役員の皆様、忙しい所、御苦労様でした。

まさに気力の勝利

前少年男女監督

帯刀 勤

◎ 成年女子
成年女子は、一昨年の第7回長野大会では縦走で第1位をとり、昨年の第8回福井(記念)大会では登攀第1位(優勝)になったように、ここ数年来、着実に力量をつけて来たので、5月の予選会ころに選手決定が出来れば覇権を手にする事も夢ではないと思われていました。ところが6月に入っても、辞退する人が多くて選手の決定ができません、監督高橋秀樹さん・選手後藤邦子さん・佐々木雅子さんとまでは決ったものの、3人目の山名尚美さんが決ったのが7月上旬に入ってからでした。

成年女子少年男女

それだけにチームとしての練習不足が心配されましたが、3人とも選手経験があるので、なんとかなるだろう、また呼吸はすぐに合うだろう、と思っていました。ところが、見事に合おうとは予想も出来ませんでした。ほんとうにうれしい「はずれ」でした。

それは3人ともが日常の生活のなかでも体力養成のトレーニングを積んでいたし、またこのチャンスを生かして京都国体にぜひ出場したいとの気力が抜群だったからでした。だから、縦走・踏査・登攀の3種目とも第1位で、みごと長野を圧倒して京都国体の出場権を手にすることができました。

高橋監督の適切な指示。登攀と踏査を得意とする後藤選手、登攀初挑戦ながらも、若さと柔軟な脚力で登った佐々木選手、すばらしい気力と体力に衰えを見せない山名選手、みな立派でした。心配したチームとしてのトレーニング不足も、前、元国体選手の気力の前に消し飛んでしまいました。まさに「気力」で勝ちとった出場権です。

ですから、これから本大会までのトレーニングは、チームとしての技術の向上と脚力（スピード）の向上に努め、現地トレーニングも積み重ねますので、京都大会の成績は明るい期待が持てそうです。

◎ 少年男女
選手は男女とも全員が新発田高校の2年生で、男子は渡

辺勤、中山寛晴、田丸士朗、女子は本間雅美、佐藤由理、今井由佳里。監督・男子は中田亮一。女子は松原秀仁（萩野正博の交代）でした。地元で開かれる北信越大会に出場したい、ぜひ京都国体にも出場したいと昨年の秋コースを下検分し、平日は五十公野の山でのランニング、週末は五頭山麓のドンダリの森から三の峰へのコースを駆け登るなどのトレーニングを開始しました。

5月の県の予選会には男子2チーム、女子1チームで臨み、順調に通過しましたので、さらに精力的に踏査コースを実測、歩測し、昨年の福井大会での石川少年男子の猛スピードをはじめ、従来の記録を参考にしてトレーニングに励んだのですが、縦走コースで予想される規定時間に1分でも近づくよう頑張るのですが、担荷するとなかなかスピードがあがらず、今でも努力目標の一つです。

今回は地元の利を生かして京都国体の出場権を獲得しましたが、今までに少年男子は北信越大会の第2回長野大会で1位となり、滋賀国体に出

場し、6位入賞。第7回の長野大会でも1位となり、山梨国体に出場。第8回福井大会でも1位となるなど、県外でも1位となるなど、県外でも立派な成績を挙げておられますので、先輩に負けな

いようにトレーニングを積み重ねて、京都国体では何とか入賞したいと思っています。少年女子は第7回の長野大会で、長野が1位、新潟は2位となり、山梨国体に出場し、

ております。今回も相変わらず圧倒的に長野が強かったことが印象に残りましたが、2位とは言え、京都国体の出場権を得ましたので、全力で全国の精鋭と闘ってきます。

第43回 京都国体新潟県代表選手団

種別	氏名	住所	所属山岳会	
成年男子	監督	七沢 恭四郎	上越市稲田4-12-31	高田ハイキングクラブ
	選手	古沢 勝美	上越市今泉516-5	"
	"	草間 雄一	上越市稲荷945-1	"
	"	稲田 春男	中頸城郡柿崎町百木1023	"
	"	金沢 誠也	北蒲原郡笹神村笹岡1203-10	笹神村うすゆき山の会
	"	荻部 一雄	北蒲原郡笹神村赤水286	"
	"	今井 浩次	新潟市下山3-1421-1	新潟シニアアルペンクラブ
成年女子	監督	高橋 秀樹	新潟市三軒屋町4871-1	デラシネ山の会
	選手	後藤 邦子	新潟市河渡庚272-2	悠峰山の会
	"	佐々木 雅子	水原町中央町1-3-13	下越山岳会
少年男子	監督	山名 尚美	新潟市稲荷町3527	デラシネ山の会
	選手	中田 亮一	新発田市諏訪町1-9-5	新発田高校
	"	渡辺 勸	豊栄市嘉山2-4	"
少年女子	"	中山 寛晴	豊浦町吉浦292	"
	"	田丸 士朗	豊栄市東栄町2-14-15	"
	監督	松原 秀仁	新発田市豊町2-2-12	新発田高校
	選手	本間 雅美	紫雲寺町藤塚浜1545	"
"	佐藤 由理	新発田市大手町1-2-13	"	
"	今井 由佳理	新発田市岡田1990	"	

第43回 国民体育大会（京都）山岳競技日程・コース紹介

種別	前日 10月14日 (金)	第1日 10月15日 (土)	第2日 10月16日 (日)	第3日 10月17日 (月)	第4日 10月18日 (火)	第5日 10月19日 (水)
成年男子 A 隊			T 1 上黒田-雲取峠 -雲取山頂上-二 の谷-芹生	S 1 高雄 踏査会場	R 金毘羅山登攀会 場	表 彰 式 大 原 小 学 校
成年男子 B 隊	競 監 技 督 役 員 会 会 議 議	開 総 会 合 式 開 式 式	S 1 高雄 踏査会場	R 金毘羅山登攀会 場	T 1 上黒田-雲取峠 -雲取山頂上-二 の谷-芹生	
成年女子	大 大 原 原	大 西 原 京 極 極 合 合 運 運 動 動 公 公 園 園	R 金毘羅山登攀会 場	T 1 上黒田-雲取峠 -雲取山頂上-二 の谷-芹生	S 1 高雄 踏査会場	
少年男子	中 中 学 学	小 小 学 学	T 3 中江-竜ヶ坂- 茶吞峠-天童山- 飯森山-祖父谷峠 -井戸祖父谷	T 2 清滝-愛宕表参 道-頂上社務所- 月輪寺-梨の木谷 林道-清滝	S 2 静原 踏査会場	
少年女子	校 校	校 校	S 2 静原 踏査会場	T 3 中江-竜ヶ坂- 茶吞峠-天童山- 飯森山-祖父谷峠 -井戸祖父谷	T 2 清滝-愛宕表参 道-頂上社務所- 月輪寺-梨の木谷 林道-清滝	

備考 T=縦走競技 R=登攀競技 S=踏査競技

お 願 い

先号と今号で紹介しましたように、京都国体に、成年男女、少年男女、4種別出場することにになりました。

只今選手団現地視察をして頑張っております。つきましては協会員より、選手激励と、選手の金銭負担を少しでも軽減して本番で頑張ってもらように、カンパを募り届けたらと思います。

各団体1口(5000円) 振込先

新潟県山岳協会口座
第四銀行長岡駅東支店
普通 1116600
現金は協会事務局宛

後期行事予定案内

月 日	行事	会場	担当	電話
10月7日-10日	韓国济州島 日韓姉妹山岳会交流	韓琴山(ハンサン1950m)	担当 山田智子	☎025-381-6638
10月15日-16日	自然公園指導員講習会	妙高山麓国民休暇村	担当 石田国夫	☎0255-52-3290
10月15日-19日	第43回京都国体	京都北山山城	担当 吉野良介	☎025-276-2097
10月22日-23日	第8回自然保護研究会	日尊の倉山1262m	担当 石田国夫	☎0255-52-3290
11月5日-6日	遭難救助講習会	新発田市五十公野	担当 五十嵐篤雄	☎0254-22-2928
12月4日	指導員研修会		担当 杉原八百樹	☎0254-28-2617
1月22日	新年会	新潟	担当 小林兼一郎	☎0254-41-2064
2月18日-19日	冬山研修会	新発田赤谷	担当 技術委員会	☎0254-64-1245
2月11日-14日	山岳スキー講習会	富山 下越地区	担当 文部省登山研修所	☎0764-82-1211
2月25日-26日	北信越5県会議	長野 諏崎山又は大日岳	担当 鈴木敏雄	☎025-222-9548
3月25日-26日	スキーツアー	栃尾 大岳	担当 藤井 信	☎0258-32-4835

関係各位

巻機山スキー場開発に対する提言・アピール

(1) 美しい自然と素晴らしい景観を誇る巻機山は、日本有数の名山であります。

しかし、今、問題になっている某不動産会社と塩沢町並びに地元清水の3者間の第3セクター方式による巻機山スキー場開発計画には、自然破壊と土石流災害や水害誘発などの重大な危険性が多分に含まれていると考えざるを得ません。

「住民の生命と財産を守る立場にある各行政当局は、この巻機山スキー場開発計画を阻止する責任がある。」と提言いたします。

(2) 我々人類は、自然の偉大なる恩恵なしには生きていけない生物の一員であります。

しかし、今、地球的規模での自然破壊が進み、大地の緑が急速に失われつつあり、人類の3分の1の人々が飢えに苦しめられています。この状況を反映して、『美しい自然は子孫からの借り物であるから、もとのままの形で子孫に返さなければならない』という自然保護思想が全世界に広まりつつあります。

そこで私達は各行政当局に対し、「単に巻機山だけではなく、新潟県内すべての地域での自然保護・環境保全に努力すると同時に、全県民、地域住民に対しての自然保護思想啓蒙運動に取り組むべきである。」とアピールいたします。

新潟県山岳協会

会長 室賀輝男

日本山岳会越後支部

支部長 佐藤一栄

白根山岳会、登山教室の報告

白根山岳会会長

小柳雅弘

去る6月22日、23日の2日間、正式に講師を招いての登山講習会を開催した。1日目、救急法について、2日目、気象といままでにな

は水原山の会の坂井厚氏に、遠路はるばる白根市中央公民館まで来ていただき、熱心な指導をしてもらいました。紙面をお借りしてお礼を申し上げます。救急法については、三角巾の活用法、バスタの利用法、骨折時の応急処置とザイルタシカの作成等、7時30分から9時30分までの短時間で中

の濃い実技指導をしていただいた。

山へ登る人は、何かとお笑いが好きで、終始なごやかな雰囲気であったことが、何より良かったと思います。また越後山岳会の山田智子さんから特別参加をいただき、また盛り上がったようです。

ただ開始時間になってもなかなか集まらず、「よし、少数精鋭でいくか」と覚悟を決め、そろそろ白根時間と思ふ頃ポツポツと集まり出したというのがうれしいやら、少々残念やら……。

2日目は、山の気象ということで、その基本と、天気予報及び、天気図の書き方等に坂井氏の経験談をおりませながら熱心な指導をしていただきました。

天気図の書き込みと予報について時間が足りなかったの、次回の企画にゆだねたいと思います。

最後に反省を一言。当日は一般の人達からまだいぶ参加されたのですが、会員の参加が以外と少なかったことが、少々残念でありました。(30名)

尚、今回のようなことは、

初めてであり、井の中のカワズ的存在だった当会が、他の山仲間との交流を広げる第一歩か二歩くらいになればと思っています。

連絡

＊海外登山委員会よりのアンケート(7月発送済) 締切11月末日です。各団体、個人該当者忘れずに提出してください。

＊分担金未納団体、過年度分8団体、今年度分25団体あります。至急納入して下さい。

口座 第四銀行長岡駅東支店 普通11166600

＊自然公園指導員の皆様、10月15日、16日県内妙高山関山で開催される、自然公園指導員講習会にはふるって参加してください。

＊暑さの為か原稿が夏枯れ状態です。各会の状況報告、紀行文、山歴等々、山に関する話題文投稿お願いします。